

Contents [目次]

【トピックス】

- ・令和7年度 施政方針…………… 02
- ・公営企業会計予算の概要…………… 06
- ・市の組織改正
- ・周南運転免許センターが…………… 07
開設されます
- ・狂犬病予防接種と犬の登録
- ・まちづくり市民アンケート
調査結果の概要…………… 08

【カラーページ】

- ・新斎場「^{もり}想いの杜ホール」
が完成…………… 10
- ・農業公園
農業体験前期参加募集

【健康コーナー】

- ・带状疱疹ワクチンの定期接種…………… 12
- ・高齢者肺炎球菌ワクチンの
定期接種…………… 13

【星の掲示板】…………… 14

●お知らせ

- ・物価高騰対応重点支援給付金
- ・国民年金の学生納付特例制度
- ・固定資産税の縦覧
- ・農業に関する補助制度

●募集

- ・海外語学研修生

●講座・教室

- ・星の広場(4月～9月)
- ・認知症予防教室(中央地区)

●催し

- ・天王森古墳出土埴輪の解説



表紙紹介

3月9日(日)に恋ヶ浜クナイパーク(恋ヶ浜緑地公園)で開催された「のびのび遊び場フェスタ」。子どもたちの遊び場づくりに取り組む市内の高校生団体「遊坊^{あそぼう}」が、石拾い大会やミニゲームなどを企画し、参加した子どもたちは笑顔を輝かせていました。



市長就任以来、最重点政策に掲げる「住みよさを実感できるまち」を次世代に確実につなげていくため、引き続き、「暮らしの安全安心対策の充実・強化」「産官民による魅力あるまちづくりの推進」の政策実現に向け、予算を編成しました。

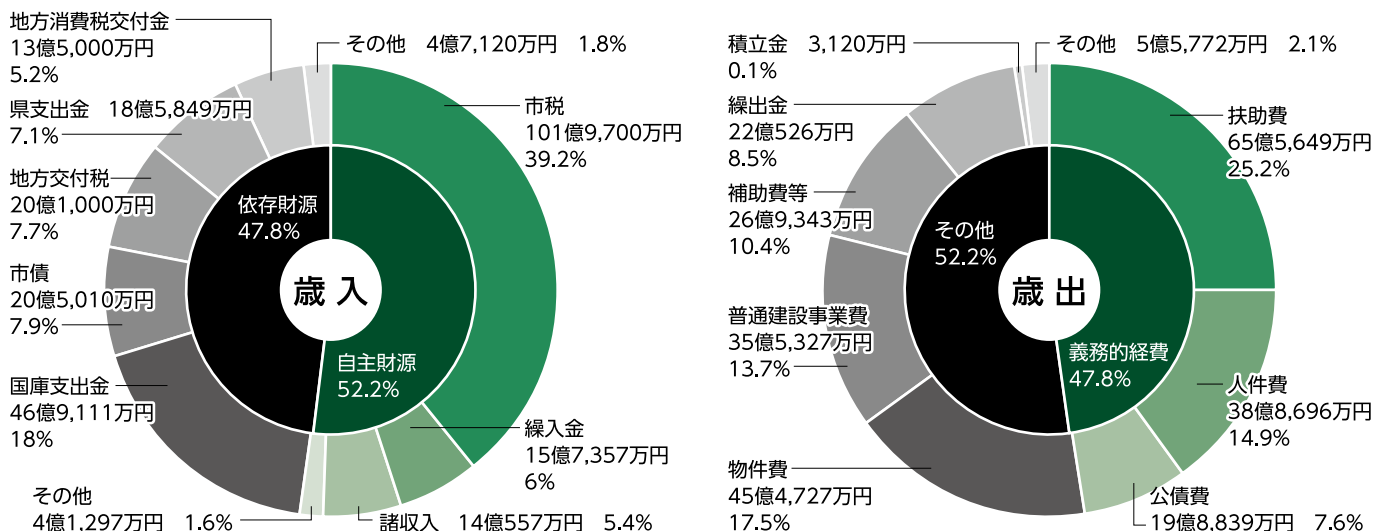
防災・減災などの安全・安心対策をはじめ、これまで進めてきた豊井地区における市街地形成の加速化や企業立地の推進、子育て世帯に対する支援の充実など、総合計画や総合戦略に沿ったまちづくりを継続的に進めます。また、「人口減少対策集中強化プラン」に基づく各種施策を機動的かつ戦略的に展開することにより、地域活性化や税源涵養につなげていきます。

「子どもを大事にするまち」、「若者が元気で活気のあるまち」、「高齢者が健康で暮らせるまち」に、新たに「誇りを持てるまち」を加えた「4つのまちづくり」を推進するため、「市民力」「地域力」「産業力」を結集した「オール下松」で取り組み、「住みよさを実感できるまち」の実現に向け、鋭意努めていきます。

一般会計(歳入・歳出)予算の内訳

 ※表示単位未満を端数処理しているため、構成比・合計金額が合わない場合があります。

令和7年度の一般会計予算は、前年度比9.4%増の260億2千万円です。



※特別会計は、前年度比0.5%増の118億4,800万円です。

【内訳】国民健康保険 48億7,000万円、介護保険 56億5,100万円、後期高齢者医療 12億4,300万円、国民宿舎 8,400万円

各種指標

● 基金残高

	令和7年度末見込	令和6年度末見込
財政調整基金	17億5,513万円	25億790万6千円
減債基金	6億9,903万2千円	11億7,895万4千円
その他特定目的基金	11億6,222万6千円	14億7,189万2千円
計	36億1,638万8千円	51億5,875万2千円

● 地方債残高

	令和7年度末見込	令和6年度末見込
一般会計	222億4,217万7千円	220億7,465万6千円
国民宿舎特別会計	14億664万6千円	14億7,417万6千円
計	236億4,882万3千円	235億4,883万2千円

主な施策

※主要事業を抜粋して掲載しています。詳しくは、市HPをご覧ください。



健康福祉

◆ 多様な福祉の充実

多様化する福祉課題に対応した地域福祉拠点施設を整備するため、「下松福祉センター別館」建設工事に着手します。

バス利用助成券とタクシー利用助成券を一本化し、高齢者の外出を支援します。

○地域福祉拠点施設整備事業 4,316万円

○高齢者バス・タクシー利用助成事業 3,488万円

◆ 子育て環境の充実

児童福祉と母子保健を一体的に相談支援する「こども家庭センター」を開設し、妊娠期から子育て期にわたり包括的に切れ目のない相談支援を提供します。

子どもの発達や保護者の育児を支援するため、専門医療機関と連携した医療的相談体制の充実に努めます。

令和8年度から始まる「こども誰でも通園制度」の実施に対応するため、あおば保育園に専用室を整備します。

○こども家庭センター開設に伴う施設整備・環境整備 5,860万円

○医療的相談機能強化事業 56万円

○こども誰でも通園制度実施に向けた準備 1,830万円



生活環境

◆ 生活の安全性確保

地震等大規模災害を想定した防災体制の強化を図るため、防災専門員を採用、配置するとともに、職員の防災士資格取得を促進し、各部署における防災リーダーを育成します。



「国土強靱化地域計画」を改訂するとともに、水防法改正に基づく浸水想定区域の変更に伴い、新たな「洪水・土砂災害ハザードマップ」を作成します。

○防災専門員配置 654万円

○国土強靱化地域計画改訂 620万円

○洪水・土砂災害ハザードマップ作成 780万円



◆ 地域の環境保全

脱炭素社会の実現に向け、温室効果ガスの排出抑制などを推進するため、「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定します。

○地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定 870万円

都市建設

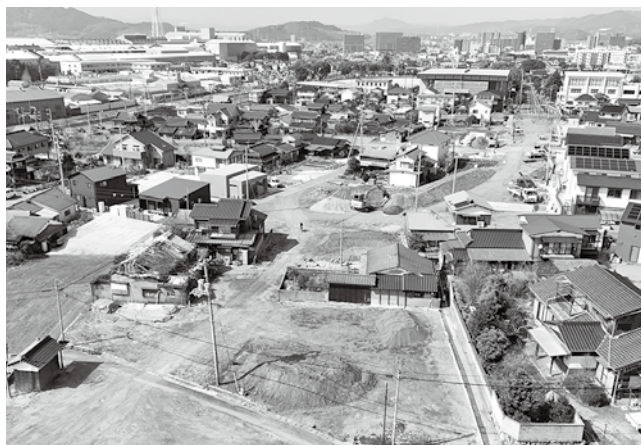
◆ 計画的な土地利用

豊井地区の都市基盤整備を進めるため、都市計画道路豊井恋ヶ浜線の道路築造工事や宅地整地工事を実施するとともに、都市構造再編集中支援事業として準幹線道路や生活道路、公園などを整備します。



○豊井地区まちづくり整備事業

7億8,738万円



◆ 都市基盤の整備・管理

通学路などの防草対策を強化するとともに、新たにAIを活用した道路パトロールやボランティアへの材料支給などを通じて、道路の維持管理に努めます。

○AI活用型道路維持管理業務

70万円

◆ 居住環境の整備

旗岡住宅C号棟の建設工事を進めます。

○旗岡住宅建設事業

9億7,289万円

産業経済

◆ 商工業の振興

新規企業誘致や市内事業所の事業拡張に向け、

工場等誘致奨励制度などを活用した支援のほか、新たな工場集積地の整備を進め、本市の基幹産業である工業・物流業の一層の振興に取り組みます。

産業人材の確保のため、企業や学校と連携した市内企業への就業促進を進め、若い世代、特に女性の定着・還流を図ります。

さまざまな機会を捉えて「ものづくりのまち下松」を積極的にPRし、地元企業の周知と人材の集積につなげます。

国や県の機関と連携し、雇用情勢の把握に努めるとともに、市内企業への就職を支援し、求人と求職のマッチングによる雇用の安定を図ります。

○工場等設置奨励金 1億8,900万円

○雇用奨励金 800万円

○産業用地整備事業 1億8,000万円

○ものづくり女子育成プロジェクト 1,307万円

○就業応援プロジェクト 625万円

○移住創業奨励制度 60万円



教育文化

◆ 社会教育の充実

米川小学校の廃校に伴い、図工家庭科室、給食室を解体するとともに、小学校屋内運動場のトイレを改修し、地域コミュニティ施設として活用を図ります。

○米川小学校図工家庭科室、給食室解体

980万円

○米川小学校屋内運動場トイレ改修 940万円

◆教育環境の整備

安全安心で快適な教育環境を確保するため、「学校施設長寿命化計画」に基づき、末武中学校本館棟の長寿命化改修を実施します。

○末武中学校長寿命化改良事業

1億3,405万円

◆文化振興と文化財保護

天王森古墳を中心とした埋蔵文化財の調査研究を進めるため、調査研究アドバイザーに加え、発掘調査作業員などを配置し、組織体制の強化を図ります。

下松市古墳保存整備等検討委員会で「くだまつ歴史の杜^{もり}」整備準備事業の方向性を確立します。

○くだまつ歴史の杜整備準備事業

(埋蔵文化財活用事業)

1,285万円



市民協働

◆協働体制の確立

米川公民館、末武公民館の建替えに伴い、新たな地域づくりやコミュニティの拠点となる多機能複合型施設の整備を進めます。

○米川地域づくり拠点施設整備事業

2億2,380万円

○末武コミュニティ拠点施設整備事業

310万円



◆にぎわい創出と魅力発信

温水プールを含む多機能複合型スポーツ施設は、民間活力を導入した整備、運営および維持管理を行うため、実施事業者の選定に向けてアドバイザー業務に着手します。

新たなイベント開催を支援する補助制度を設け、民間主導による観光資源を活かした地域のにぎわい創出につなげます。

○多機能複合型スポーツ施設整備

アドバイザー業務

2,290万円

○にぎわい創出イベント開催支援補助事業

150万円

行政管理

◆効率的な行財政運営

「デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画」に基づき、行政分野のデジタル技術の活用を進めます。

市民に身近な行政サービスを提供するため、公開型GISの導入による各種地図データの外部公開や全国標準化された基幹業務システムの運用開始など、市民の利便性向上や業務効率化に努め、デジタル社会に対応した市役所へと変革を進めます。

議会の効率的な運営や議会活動の充実を図るため、タブレット端末を導入します。

○統合型GISの利用拡大

1,376万円

○避難所フリーWi-Fi整備

11万円

○議会タブレット導入事業

390万円

公営企業会計予算の概要



上下水道事業予算の概要をお知らせします。いずれの予算額も、消費税および地方消費税を含んだものです。詳しくは、市HPを確認してください。→

..... 水道事業

● 業務予定量

給水戸数	年間配水量	1日平均配水量
28,431戸	14,405,000m ³	39,466m ³

〈主な事業〉配水管（延長162m）の耐震化、老朽配水管（延長840m）の更新、配水管（延長300m）の整備を行います。
老朽設備の更新のほか、急速ろ過池を改修します。

● 収益的収支

収 入	支 出	収支差額
13億7,470万円	12億8,831万円	8,639万円

● 資本的収支

収 入	支 出	収支差額
5億2,489万円	11億9,819万円	▲6億7,330万円

..... 工業用・簡易水道事業

● 業務予定量

	給水対象	年間配水量	1日平均配水量
工業用水道事業	2カ所	900,000m ³	2,466m ³
簡易水道事業	147戸	29,000m ³	79m ³

● 収支概要

		収 入	支 出	収支差額
工業用水道事業	収益的収支	1億6,675万円	1億4,064万円	2,611万円
	資本的収支	1億5,000万円	2億7,713万円	▲1億2,713万円
簡易水道事業	収益的収支	2,762万円	2,553万円	209万円
	資本的収支	457万円	3,200万円	▲2,743万円

..... 公共下水道事業

● 業務予定量

処理区域内人口	年間処理水量	1日平均処理水量
51,511人	6,670,000m ³	18,274m ³

〈主な事業〉^{きよ}管渠施設整備事業として、污水管（702m）とマンホールポンプ（2カ所）を新設します。
大谷川ポンプ場建設のほか、老朽施設の更新、地震対策整備事業を実施します。

● 収益的収支

収 入	支 出	収支差額
16億990万円	15億1,349万円	9,641万円

● 資本的収支

収 入	支 出	収支差額
17億6,265万円	22億2,531万円	▲4億6,266万円

※各事業の資本的収支差額（不足額）は、消費税および地方消費税資本的収支調整額などで補てんする予定です。

問い合わせ：上下水道局 企画総務課 ☎45-1787

市の組織改正

「こども家庭センター」の開設準備に伴い、4月1日から健康増進課母子保健係をこども家庭課子育て世代包括支援センターと統合し、体制を強化します。

旧		新	
健康福祉部	健康増進課母子保健係	こども未来部	こども家庭課母子保健係 (☎41-1022)

※こども家庭センター開設まで、窓口（保健センター内）は変わりません。

・ 5月8日(木) から ・

周南運転免許センターが 開設されます

下松・周南地域の運転免許窓口が**県周南総合庁舎**(周南市毛利町)に集約され、免許の更新が事前予約制になります。それに伴い、下松警察署での運転免許窓口業務は**5月2日(金)**をもって終了します。詳しくは、県警HPで確認してください。



問い合わせ: 県総合交通センター ☎083-973-2900

狂犬病予防注射と犬の登録

生後91日以上飼育犬の登録(生涯1回)と狂犬病予防注射(年1回)は、法律で義務付けられています。登録済みの飼育犬については案内ハガキを送付しますので、**当日必ず持参**してください。各会場で飼育犬の登録も受け付けます。飼育犬の死亡や飼育主の情報に変更があった場合は、必ず届け出てください。



🐾 狂犬病予防注射の日程(雨天決行)

期 日	場 所	時 間
4/21 (月)	新川公園	9:30 ~ 10:00
	半上公園	10:20 ~ 10:50
	市民体育館第2駐車場	13:30 ~ 14:00
	久保公民館駐車場	14:30 ~ 15:00
4/22 (火)	深浦公民館駐車場	9:30 ~ 9:40
	笠戸島公民館駐車場	10:00 ~ 10:10
	本浦消防団機庫付近	10:30 ~ 10:40
	米川公民館駐車場	13:30 ~ 13:50
	温見集会所駐車場	14:10 ~ 14:20
	大藤谷・ふる里大師看板前	14:40 ~ 14:50
4/23 (水)	山田公園	9:20 ~ 9:40
	東陽龍ノ口公園	10:00 ~ 10:40
	切山公園	11:00 ~ 11:10
	花岡公民館駐車場	13:30 ~ 14:10
	桃山第2公園	14:30 ~ 14:40

期 日	場 所	時 間
4/24 (木)	生野屋コミュニティ広場	9:30 ~ 10:10
	下松スポーツ公園 第4駐車場	10:40 ~ 11:20
4/25 (金)	中村総合福祉センター 駐車場	9:30 ~ 10:10
	末武公民館駐車場	10:40 ~ 11:20
	西市公園	11:40 ~ 11:50
4/26 (土)	市役所正面玄関前	9:00 ~ 11:00
4/27 (日)		

※どの会場でも受けることができます。

🐾 料 金

- ◆ 注 射 の み 3,050円
- ◆ 注射と登録 6,050円

※ おつりがいらないように準備してください。
※ 飼育犬の新規登録は、市HPから申請書をダウンロードして必要事項を記入の上、当日持参してください。申請書は会場にも用意しています。



ダウンロードは
こちら▲

🐾 注射時の注意事項

- 会場ではリードをつなぎ、首輪が抜けて犬が逃げないように対策をしてください。
- 飼育犬の体調が悪い場合は、事前にかかりつけの獣医師に相談してください。

問い合わせ: 環境推進課(2階⑪番窓口) ☎45-1826

まちづくり市民アンケート 調査結果の概要

まちづくりの指針となる市総合計画後期基本計画（計画期間：令和8～12年度）の策定にあたり実施した市民アンケート結果の一部をお知らせします。

※結果の詳細は、市役所1階市政情報コーナー、市HPで閲覧できます。→



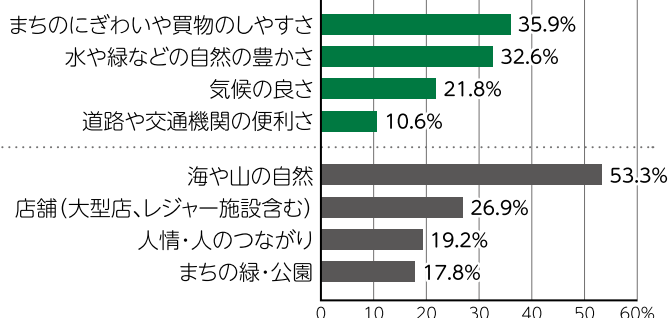
市民アンケート	対 象：18歳以上の市民2,000人（無作為抽出） 実施時期：昨年10月 有効回収数（回収率）：714票（35.7%）
中学生・高校生アンケート	対 象：市内の中学校・高等学校の各2年生全員（高校生の約半数は市外在住） 実施時期：昨年10～11月 有効回収数：854票（中学校470票、高等学校384票）

下松市の自慢・優れた点

「まちのにぎわいや買物のしやすさ」、「水や緑などの自然の豊かさ」、「気候の良さ」の3点が市の自慢として割合が高く、中学生・高校生でも「海や山の自然」が市の良いところ（好きな点）の1位となっています。

市民 〈市の自慢・優れた点〉

それぞれ上位4項目▼

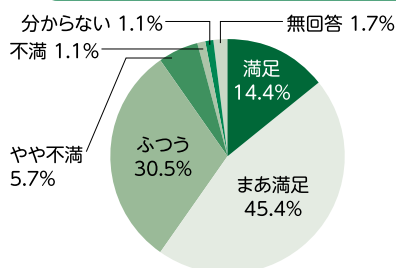


中学生・高校生 〈市の良いところ（好きな点）〉

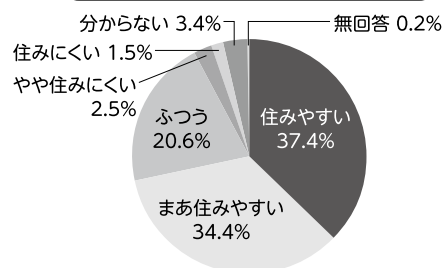
下松市の住みよさ

市の総合的、全体的な住みよさの満足度は、「満足」と「まあ満足」を合わせて約6割を占めます。中学生・高校生では、「住みやすい」と「まあ住みやすい」の合計が71.8%を占め、住みよさを好意的に評価する傾向が強いことが分かります。

市民〈全体的な住みよさの満足度〉



中学生・高校生〈市の住みよさ〉

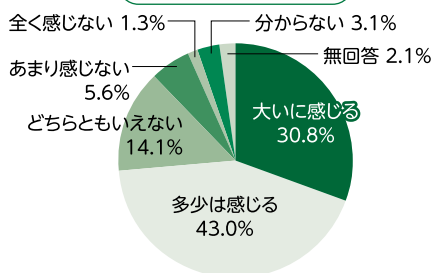


下松市への誇りや愛着

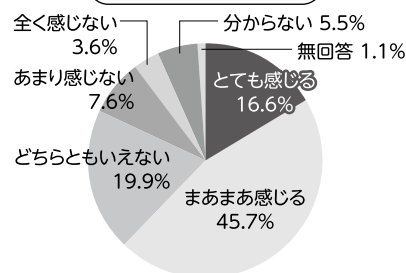
「大いに」と「多少は」を合わせた「感じる」の割合は73.8%となっています。上記の「住みよさ」の満足度が高い回答をした人ほど誇りや愛着を感じる割合が強い傾向にあります。

中学生・高校生でも「とても」、「まあまあ感じる」というプラス評価が62.3%を占めます。

市民



中学生・高校生

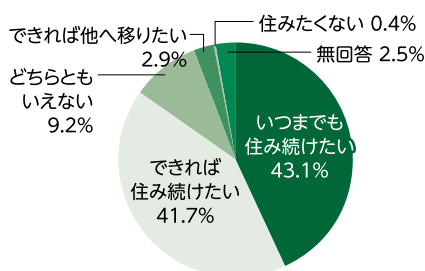


下松市への定住意向

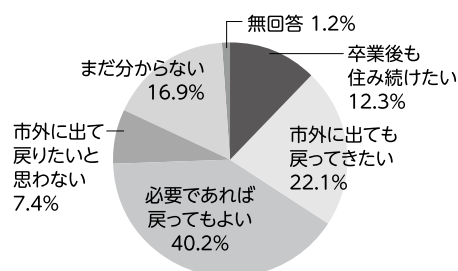
「いつまでも」または、「できれば」を合わせた「住み続けたい」が84.8%を占めます。

中学生・高校生では、「住み続けたい」、「戻ってきたい」という積極的居住希望が34.4%ですが、「必要であれば戻ってもよい」と「まだ分からない」を合わせた半数以上が居住に消極的または、未定となっています。

市民



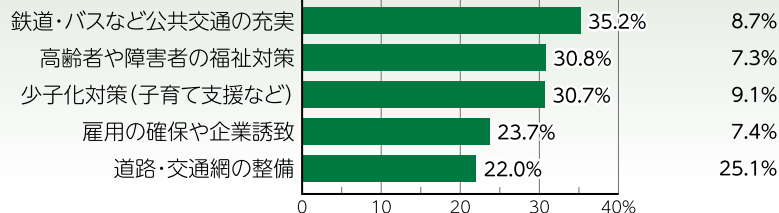
中学生・高校生



今後の施策の重要度

26項目掲げたまちづくり施策の中で今後重要と思われるものは、「公共交通」、「高齢者や障害者の福祉」、「少子化対策」が多く、これらの多くは、現状での満足度が低い項目です。

今後の重要度(上位5項目)▼



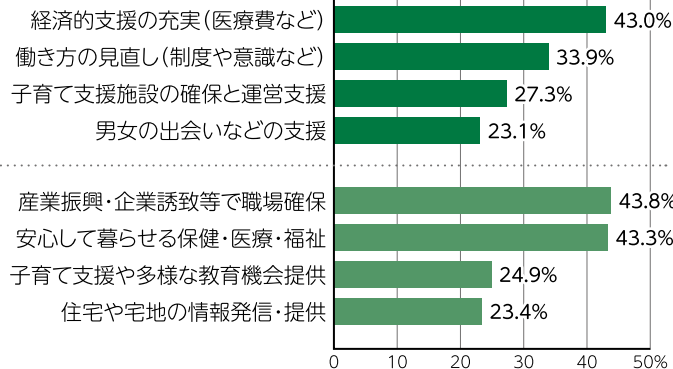
人口減少への対応

少子化対策としては、経済的負担軽減のほか、結婚から子育てまでの一貫した支援の取り組みが重要であることが分かります。

人口の流出抑制と転入促進に向けた有効な方策では、産業振興などによる雇用確保と生活の安心を選択する割合が高く、教育や住宅も居住地選択の大きな条件であることが分かります。

少子化への対策

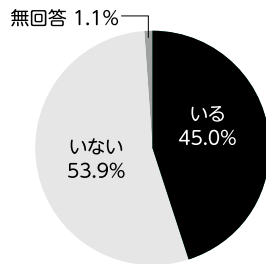
それぞれ上位4項目▼



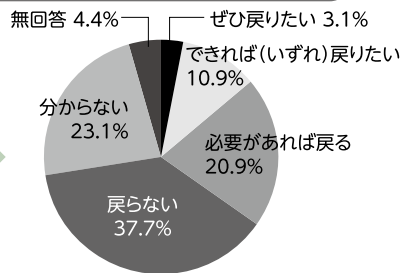
転出者が戻る可能性

45%の人が、市外へ転出した家族が「いる」と答え、「いる」場合にその転出者が市へ戻る意思については、(転出者本人の意思でない可能性もありますが)「戻らない」が最も多くなっています。

市外・県外への転出家族の有無



転出家族が市に戻る意思



問い合わせ：企画政策課 ☎45-1804

消費生活情報

困ったときには
すぐ相談!

消費生活センター ☎44-0999 消費者ホットライン ☎188

オンラインゲームの 無断課金に注意!!

子どもに持たせるスマホには
ペアレンタルコントロールを

Q：ある日スマートフォンの利用料金が高額なことに気づき、内訳を調べると、数十万円がオンラインゲームのアプリで使われていました。スマホを持たせている子どもが、無断でゲームに課金していたようです。

A：子どもが無断でオンラインゲームに課金してしまったという保護者からの相談が、全国的に多く寄せられています。特にスマホやタブレット端末での小・中学生の無断課金に関する相談が目立ちます。

- ★フィルタリングなどの設定や利用のルール作りなど、子どもに安全に使用させるために、ネットの利用環境を整えましょう。
- ★子どもに持たせるスマホは、ペアレンタルコントロール機能を利用して、保護者のアカウントに決済完了メールが届くように設定するなど、保護者がアカウントを管理しましょう。
- ★保護者の同意のない未成年者契約は民法上取り消すことができるとされていますが、子どもが保護者アカウントでログインした場合や、年齢を偽ってアカウントを作成した場合などは、保護者が使用したとみなされ、取消が認められないことがあります。

子どもの無断課金
について▶



ペアレンタル
コントロール機能
について▶



新斎場

「思い出の杜ホール」が完成

御屋敷山斎場の老朽化に伴い、下松市、光市、周南市で構成する周南地区衛生施設組合が建設を進めていた新斎場が完成しました。4月1日から利用を開始します。

住 所 下松市大字末武下680番4

開場時間 10時～18時 **電話番号** ☎44-7966

整備概要など詳しくは組合HPで確認してください。→



エントランスホール(1階)



告别・収骨室(1階)



授乳室(2階)



キッズコーナー(2階)



待合ロビー(2階)



多目的室(1階)

問い合わせ：周南地区衛生施設組合 ☎43-2636

農業公園

農業体験

前期

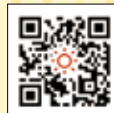
参加募集

	体験コース	開催日	定員	参加料(1組)
初心者向け	1 ニンニクの収穫	5月10日±	20組	1,000円 持ち帰りあり
	2 梅の収穫	5月24日±	10組	時価/kg 持ち帰りあり
	3 春ジャガイモの収穫	5月31日±	20組	2,000円 持ち帰りあり
中級者向け	4 夏野菜づくり	5月17日±	15組	2,500円
	5 サツマイモづくり	5月24日±	20組	2,500円

- 初心者向けコースは、収穫のみの当日1日の体験です。
- 中級者向けコースは、植付けから収穫までの3～6カ月間の体験です。
- いずれも、朝8時45分から受付、9時開始です。
- 対象は、市内在住で1組5人まで。申込多数の場合は、抽選となります。
- 天候や生育状況などにより、日程変更や中止となる場合があります。

申込締切

市HPから →
(市窓口、電話でも可)



申込締切

4月8日火

問い合わせ

申込方法について 農林水産課(4階⑤番窓口) ☎45-1844
体験内容について 下松市農業公園 ☎46-0069